文書タイトル

著者名

日付

1 はじめに

2 包絡線定理

包絡線定理の解説を書く. 数式(番号なし)の例

$$f(x,t) = tx - t^2$$

数式 (番号つき) の例

$$f(x,t) = -(t - \frac{x}{2})^2 + \frac{x^2}{4} \tag{1}$$

数式(番号つき)の例(高さが調整されたカッコ)

$$f(x,t) = -\left(t - \frac{x}{2}\right)^2 + \frac{x^2}{4} \tag{2}$$

数式番号の引用の例:平方完成の式(1)より... 引用の例:尾山・安田[1].

2.1 サブセクションのタイトル

必要ならサブセクションを作る.

3 Python プログラム

自分の Python プログラムの説明を書く. コードの表示の例

import numpy
from matplotlib import pyplot
x = numpy.arange(0, 10, 0.1)
y = numpy.cos(x)
pyplot.plot(x,y)
pyplot.show()

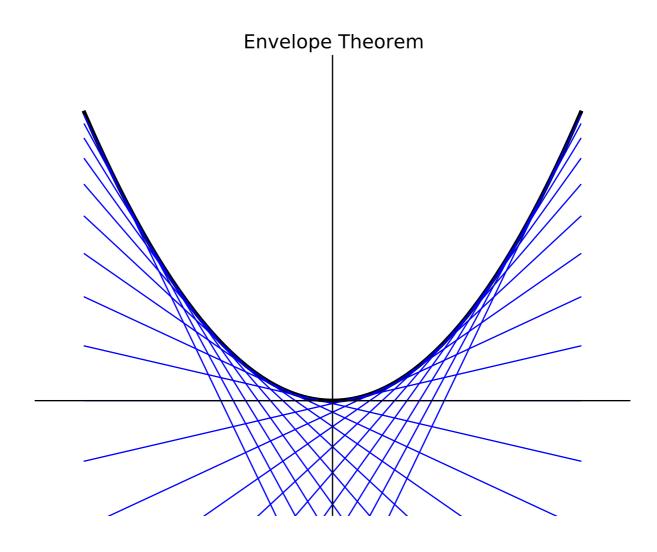


図 1:1つ目の図の表示

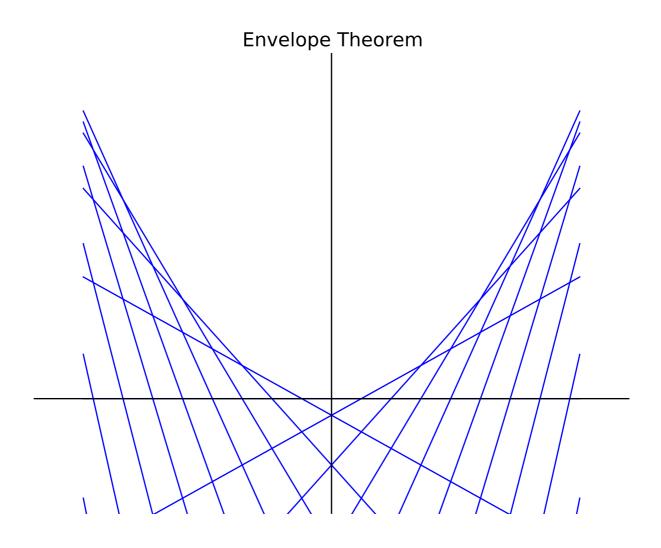


図 2: 2つ目の図の表示

\begin{verbatim} ... \end{verbatim} の中では改行は自動ではされない. 長すぎてページからはみ出す行は自分で適宜改行する.

参考文献

[1] 尾山大輔・安田洋祐「経済学で出る包絡線定理」『経済セミナー』2011 年 10・11 月号.